Acta Cirurgica Brasileira のすゝめ

慶應義塾大学医学部 臓器再生医学寄付講座

小林英司

Acta Cirurgica Brasileira は、1986年に Saul Goldenberg 教授(Universidade Federal de São Paulo)により創設された、ブラジル外科学会のもっとも権威ある雑誌です。手術における基礎および応用研究、さらに生物医学科学、新しい外科技術、生物医学に関する論文が掲載されていますが、2000前半からその注目度が増しています。

国際実験マイクロサージャリー学会(ISEM)で長らく一緒に活動してきた Edna Frasson de Souza Montero 教授(Universidade de São Paulo) がEditors-In-Chiefを務めて、当方も Associate Editor をやっています。

ブラジルは古くから日本とのつながりも強く、今後、医科学領域での国際協力体制のためにも学術的交流を期待します。



前列右2番目より、Saul Goldenberg教授、Edna Montero教授、Sun Lee教授、小林 (ISEM2010サンパウロにて)